

あいサポート運動

～ 障がいを知り、共に生きる ～

運動の目的

誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を実現するため、様々な障がいの特性、障がいのある方が困っていることや、必要な配慮を理解し、**障がいのある方に手助けや配慮を実践する「あいサポーター」**を普及する。(H21.11.28鳥取県創設)



他県との連携がスタート!



広島県との連携
(H23.12.11)



島根県との連携
(H23.3.14)



長野県との連携
(H25.7.1)

平成21年11月から始まったあいサポート運動も4県で連携して展開。平成25年8月6日には奈良県と連携協定を締結予定

「あいサポーター研修」の実施

「あいサポーター」普及のため、地域や学校、職域などの研修において、出前研修「**あいサポーター研修**」(簡単な手話講座を含む)を開催。

ボランティア講師「あいサポートメッセンジャー」

様々な場面において、自主企画で「あいサポーター研修」を行う一般ボランティア講師「**あいサポートメッセンジャー**」養成

あいサポーター研修の様子



あいサポート企業・団体認定数
⇒ **518企業・団体** (H25.6.30現在)

【認定業種】銀行、書店、生命保険業、医療・介護、食品製造・販売、コンビニエンスストア、総合小売業、電子部品等製造・販売、スポーツジム、バス・タクシー、IT関連、警備業、短期大学、社会福祉業、広告代理業、理容業、旅館・ホテル、幼稚園等、農協

あいサポーター数

⇒ **123,890人**

(H25.6.30現在)

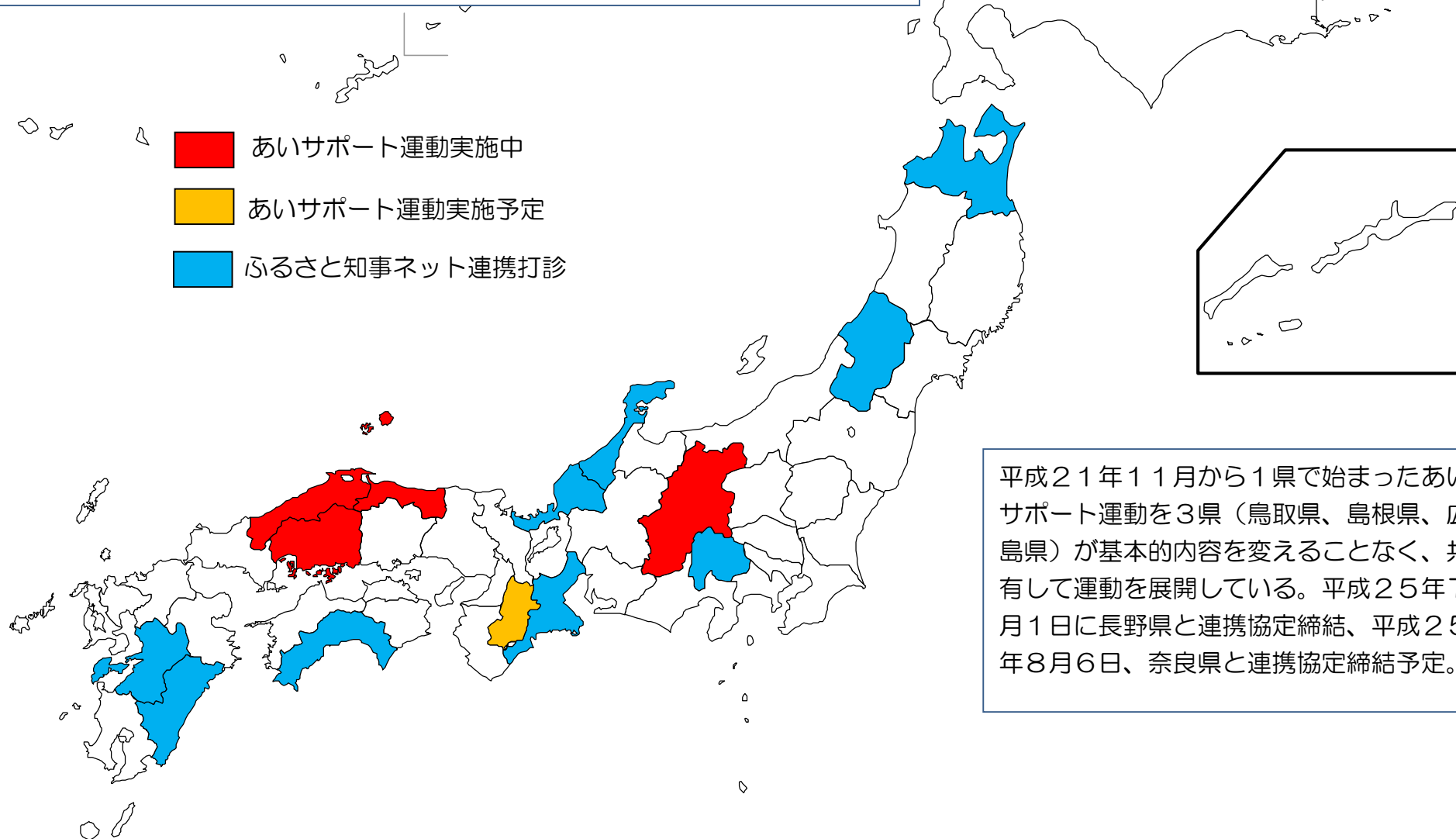
広がる
サポーター
の輪

「あいサポート企業・団体」 認定制度

「あいサポート運動」推進のため、従業員を対象とした「あいサポーター研修」等に取り組む企業・団体を「**あいサポート企業・団体**」として認定

あいサポート運動の展開状況

ふるさと知事ネットワークの「支え愛のまちづくり研究プロジェクト」の一環としてとして、ネットワーク構成県が「あいサポート運動」で連携することにより、共同プロジェクトとしての大きな成果となることを期待



平成21年11月から1県で始まったあいらサポート運動を3県（鳥取県、島根県、広島県）が基本的内容を変えることなく、共有して運動を展開している。平成25年7月1日に長野県と連携協定締結、平成25年8月6日、奈良県と連携協定締結予定。